



前中だより



ホームページにて学校の情報や日常の生徒の様子等もご覧いただけます。

通いたい学校 通わせたい学校 勤めたい学校へ

学校 (0197)56-3005(代)

3学期がスタート

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

1月12日(金)から3学期がスタートしました。3学期は授業日が43日(3年生42日)と、一年の中で最も短い学期です。今年度のまとめをしながら、1年生は中堅学年、2年生は最高学年として新入生を迎える準備をする学期です。3年生にとっては自分の希望進路実現を目指し、そして、希望を胸に抱きながら前中を巣立っていくための最後の学期となります。一人ひとりがこの一年での成長を実感し、それぞれの学年が自信をもって新年度を迎えられるよう、3学期を充実したものにしていけるように頑張っていきましょう。



<3学期始業式より>

【校長式辞】(抜粋)

自他ともに地域に誇れる前中、地域に応援される前中であるためには、リーダーのみならず、生徒一人ひとりの力を結集して、全員で取り組んでいく必要があります。3学期に臨む姿勢が、4月からの皆さんの活躍を占うと言っても過言ではありません。

今年の箱根駅伝は、駒澤大学が圧倒的優位と言われる中、青山学院大学が逆境を跳ね返し、新記録で優勝しました。このことは、王者と挑戦者の両方の立場がある前中にとって、「勝負はやってみないと分からない」という、大いに教訓となる出来事だと考えます。優勝した大学の監督は、『本来、人間は急ける動物』であるが、強い覚悟があれば、歯止めは自然にかかる。本大学の強さは選手の『何としても結果を出す』という強い覚悟にある。』と言っています。

これらのことから、私たちも絶えず目標に立ち返り、「今の自分の状態はどうか」「どうすればよいか」と常に考え、これまでの失敗からも学び、急げそうなときにはみんなで声を掛け合い、バージョンアップを繰り返しながら、「これぞ前中」の集大成を飾ることができるようにしたいと強く思います。

まさしく、これまで、皆さんに伝えてきた『自己認識』からの『自己選択』です。3学期、前中生の強い覚悟をもった行動力に期待しています。



【3学期の決意】(抜粋)

<1学年>



一人ひとりが今できることを考え、当たり前のように何もない日が続くと思って普通に生活するのではなく、悔いの残らないような生活ができる3学期にしたいです。

(代表: 加藤 愛永さん)

<2年生>



少しでも理想とする姿に近づけるよう、私たちが前中生であるという自覚をもち、いろいろなことに視野を広げ、歴代の先輩を超えられるよう、たくさんの方に挑戦していきたいです。

(代表: 小野寺 由紀さん)

<3年生>



一日一日が大切な3学期、118名全員が進路達成を目指し頑張ります。チーム前中の3年生として、一人ひとりが思いやりのある行動を増やし、笑顔で卒業できるように頑張っていきたいと思います。

(代表: 高橋 桜雅さん)

薬物乱用防止教室

11月28日(火)、講師として、学校薬剤師のまごころ病院、南川賢治氏をお招きし、2年生を対象とした薬物乱用防止講演会を行いました。会議室から配信し、各教室で視聴するリモートでの授業としました。禁止薬物やオーバードーズについて、その影響等について教えてくださいました。



いじめに関する出張授業

11月29日(水)、いじめに関する出張授業を行いました。岩手弁護士会から森田弁護士と中川弁護士にお越しいただき、2年生の各クラスで授業をしていただきました。弁護士の仕事や「民事事件」「刑事事件」から「いじめ事案」についてもたくさん教えてくださいました。



キャリア教育講演会

12月1日(金)、岩手県出身の元プロ野球選手、現在は読売巨人軍スコアラーの志田宗大氏をお招きし、キャリア教育講演会を行いました。1, 3年生は体育館で講演を聞き、2年生は各教室でリモートとしました。これから生きる生徒たちにとって、とても考えさせられる講演となりました。



<アンサンブルコンテスト奥州支部大会>

12月24日(日)、アンサンブルコンテスト奥州支部大会が行われました。本校からは6グループが出場しました。インフルエンザの影響で十分な練習を行うことができなかったグループもありましたが、成果を十分に発揮した演奏となりました。これまで吹奏楽部をご支援くださいました保護者の皆様をはじめ多くの関係者の皆様、大変ありがとうございました。

・クラリネット四重奏	金賞	【スリーテンダンスより No.1 シアラ・レイスのチャラガ】
・フルート四重奏	銀賞	【組曲「あめ」より しずくあめ かすみあめ】
・サクソフォン三重奏	銀賞	【駅猫 diary II もう一匹の猫】
・トランペット三重奏	銀賞	【春のロンド】
・金管五重奏	銀賞	【サート舞曲より I モル人の踊り II ガイルド IV バスダンス】
・打楽器三重奏	銀賞	【パークソングパレードより 3.「無価値とみなすこと」 4.「木の人形に夢」 5.「侍」】

<大船渡新春ロードレース大会 2024>

1月7日(日)、大船渡新春ロードレース大会が開催され、本校から駅伝の部(中学男子)に1チーム出場しました。56チームが出場した中、第6位と大健闘でした。保護者の皆様には、試走も含めた朝早くからの移動と現地での声援等、たくさんのご支援をいただきました。誠にありがとうございました。

【総合成績】 57分18秒 第6位

1区(4.3km)	小野寺 駿	14分25秒	(区間9位)
2区(4.2km)	千葉 瀧登	15分34秒	(区間16位)
3区(4.0km)	藤原 耀太	14分29秒	(区間5位)
4区(3.4km)	後藤 悠斗	12分50秒	(区間16位)



<美術部もいろいろなコンクールで入賞>

○令和5年度地域安全運動ポスターの部(6月)

最優秀賞 鈴木 綾月

○第17回 JA 岩手ふるさと「ごはん・お米とわたし」図画コンクール(10月)

ふるさと賞 小野寺 純

優秀賞 佐々木陽翔

○令和5年度岩手県食育推進図画・ポスターコンクール(10月)

最優秀賞 鈴木 綾月

○令和5年度奥州市交通安全ポスターコンクール(11月)

優秀賞 小野寺来実

佳作 千葉 結心

○第4回岩手県年金ポスターコンクール(12月)

厚生労働省東北厚生局長賞 佐藤 遥菜



地域安全運動ポスター 最優秀賞

岩手県年金ポスターコンクール
厚生労働省東北厚生局長賞



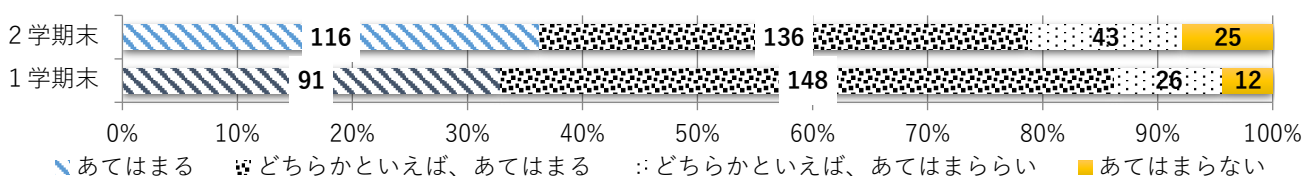
R5 前沢中「まなびフェスト」保護者アンケート結果（12月実施）

2学期のまとめとして実施した令和5年度前沢中「まなびフェスト」保護者アンケートの結果です。保護者の方々の考えと生徒たちの様子等を把握し、今後の教育活動に活かすために実施したものです。集計は、無回答を除く有効回答をもって行いました。その一部を紹介いたします。

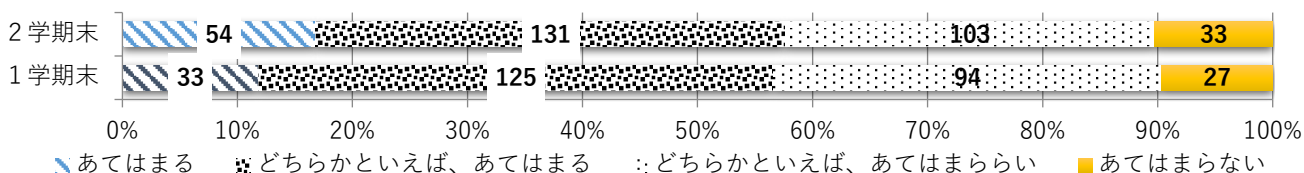
【お子さんの様子】「学校へ行くことを楽しみにしている」への回答として、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の肯定回答が、1学期は約85%でしたが、2学期では80%に届かない結果となりました。この割合が高くなるように努力していかなければならないと感じています。また、本年度のまなびフェストとして取り組んだ【お子さんの様子】「自分の時間を計画的に使っている」の肯定評価が60%弱という結果でした。計画的に時間を使うことが、学習や諸活動での成果につながっていきます。この割合を高めることができるような取組を工夫していく必要があると考えております。一方、【家庭の役割】「子どもが使う情報端末には、フィルタリングをかけている」は肯定評価が80%弱、「子どもが情報端末を使う際のルールを話し合って決めている」では肯定評価が85%を超える割合となりました。昨年度よりも高い数値を示しており、意識の高まりがみられます。今後も、配付された生徒一人1台の情報端末の活用・促進と併せて、情報モラルの指導・啓蒙に学校、家庭一丸となって取り組むたいと考えます。

この結果を今年度の成果とするとともに、継続した取組として、次年度の学校経営に反映させてまいります。お忙しい中、ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

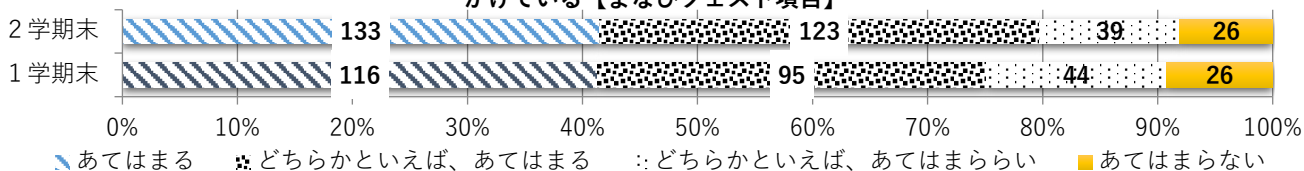
(2) 【お子さんの様子】 3 学校へ行くことを楽しみにしている



(2) 【お子さんの様子】 4 自分の時間を計画的に使っている【まなびフェスト項目】



(3) 【家庭の役割】 7 子どもが使う情報端末には、フィルタリングをかけている【まなびフェスト項目】



(3) 【家庭の役割】 8 子どもが情報端末を使う際のルールを話し合って決めている【まなびフェスト項目】

